

陸自オスプレイの事故

運用停止と配備撤回を 求める緊急要請



陸自ホームページより

陸上自衛隊（木更津）V22オスプレイが10月27日、日米共同統合演習（キーンソード25）に参加するため、沖縄・与那国駐屯地を離陸しようとした際、左翼下部が地面と接触する事故を起こしました。一歩間違えば人命にかかわる大惨事になっていました。陸自は全17機の飛行を見合わせています。

**再発防止
住民の安全と不安解消
徹底した原因究明を！**

国に要求を

- ◆陸自オスプレイの運用停止
- ◆木更津駐屯地への配備撤回
- ◆米オスプレイの県上空飛行停止

県は、防衛省に電話で原因究明、安全対策などを求めたことを明らかにしました。

2016年12月以降 世界各地で7回も墜落事故

- 2023年11月の屋久島での墜落は
変速機内部の歯車が破断
- 2022年6月の米カリフォルニア州
での墜落はクラッチの結合不具合

なぜ、歯車が破断したのか、どうして
クラッチの結合に不具合がおきたのか
その原因は明らかにされていません



日本共産党千葉県議団は11月8日、知事あての緊急要請書を富沢昇県総合企画部長に手渡しました。

(写真上・左から：浅野ふみ子、丸山慎一、加藤英雄、みわ由美の各県議)

要望書の全文 →

